

校訓

拓き 輝き 高め合う 干潟っ子

教育目標

『考える頭 元気な心 強い体』

＜めざす学校の姿＞

- ① 安全・安心な学校づくりに努め、家庭や地域に信頼される学校
- ② 明るいあいさつと笑顔や感動のあふれる学校
- ③ 児童一人一人のよさを認めながら、目標実現に向け生き生きと活動する学校

＜めざす児童の姿＞

- ・主体的に学び、
思考力・判断力・表現力のある干潟っ子
- ・豊かな心と明るく社会性のある干潟っ子
- ・粘り強くやり抜く意志を持ち、
健やかで体力のある干潟っ子

笑顔と感動

チーム干潟小

＜めざす教職員の姿＞

- ① 誠実で教育への情熱と使命感を持ち、児童や保護者、同僚から信頼される教職員
- ② 愛情豊かで、児童に寄り添い、可能性を見出す教職員
- ③ 自らの資質向上や専門性の向上に努め、チームで互いに高め合う教職員
- ④ 働き方改革の視点を持ち、柔軟に業務改善に努める教職員

＜学校経営の基本方針＞

- ① 家庭や地域との連携で安全・安心の構築
- ② 協働体制で機動力のある教職員
- ③ 教職員の資質、専門性の向上
- ④ 児童一人一人のよさや可能性の伸長
- ⑤ 教育の質の向上を図る業務改善
- ⑥ PDCAサイクルによる学校経営の継続的な改善

めざす姿を実現するために

主体的な学び

- ① 学習指導の充実
 - ・『主体的・対話的で深い学び』の実現を目指し、思考力・判断力・表現力を育成するわかる授業の構築
 - ・ICT機器を活用した教育の推進
 - ・ユニバーサルデザインを取り入れたきめ細かな指導
- ② 教育課程等の工夫・改善
 - ・めあてをもった読書指導の奨励（読書通帳の活用、チャレンジタイムの読書、読み聞かせ）
 - ・少人数、TTによるきめ細かな指導
 - ・プログラミング教育の推進
- ③ 家庭学習習慣の確立
 - ・家庭学習週間の位置付け
 - ・タブレットの有効活用
 - 1年20分 2年30分 3年40分
 - 4年50分 5年60分 6年70分

豊かな心・社会性

- ① 個のよさを見出す生徒指導の推進
 - ・あいさつや感謝のことで豊かな人間関係づくり
 - ・自己決定の場重視と自己肯定感育成
 - ・いじめ防止、早期発見・早期対応
 - ・教育相談体制の充実（アンケート活用）
 - ・干潟スタンダードの定着
 - ・情報モラル教育の推進
- ② 子サポを軸としたチーム支援
 - ・個に応じた指導支援の充実（個別の教育支援計画・個別の指導計画の活用）
 - ・特別支援教育コーディネーターを中心に関係機関との連携
 - ・ニーズの把握と的確なアセスメントで確かな児童理解一貫性のある計画的、継続的な支援と記録の蓄積
- ③ 道徳教育の充実
 - ・児童が自らの問題として捉え、考え、議論する授業づくり、授業公開

やり抜く意志・体力

- ① 組織的な体力の増進
 - ・実態に応じた教科体育の指導の工夫
 - ・休み時間の外遊び、体育的行事等の充実による
 - ・**体育の日常化による体力増強**
 - ② 自ら身を守る健康教育や安全教育の推進
 - ・保健や食育により健康は自分で作り自分で守る意識の育成
 - ・避難訓練や学級活動等により正しい判断で命を大切する行動がとれる危機回避能力の育成
- ＜研究教科＞ 道徳科
 ＜研究主題＞
 他者と共に
 よりよく生きる児童の育成

- ① PTA・近隣の学校や地域の関係団体との協働
（保幼・小中高、青少年育成会議 1000カ所ミニ集会、コミュニティ・スクール準備、学校支援ボランティアとの連携等）
- ② 教育情報の発信と成果の共有（学校評価、公開、たより、HP、メール等）
- ③ 児童が「ふるさと旭・干潟地域」に学ぶ機会の確保と地域交流
（干潟地区自主防災会活動、絆スポーツ大会等）

＜願う家庭の姿＞

- ① 家族の時間を大切にし、学校の問題を笑顔で語り合う家庭
- ② 家族の一員としてお互いを尊重し、積極的に協働できる家庭
- ③ 子どもを信頼し、自立への成長を見守れる家庭

地域に学び、地域と共に歩む干潟小学校